

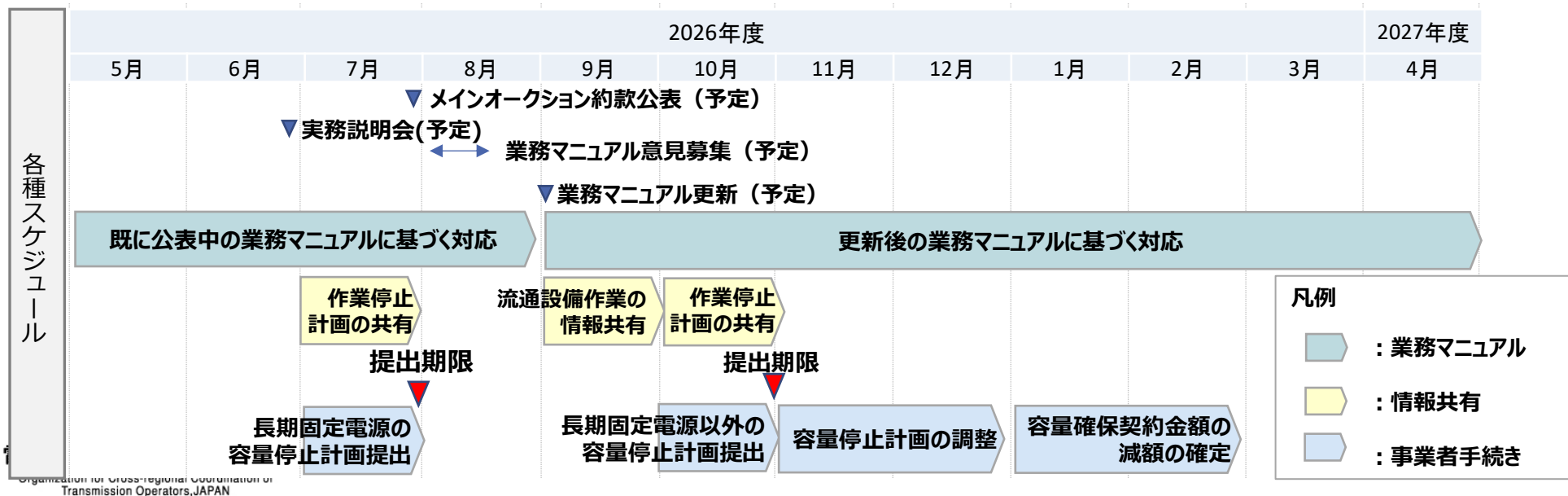
今後の容量停止計画調整に関する業務マニュアルの 更新予定について

2026年6月12日
電力広域的運営推進機関

1. 容量停止計画調整に関する業務マニュアルの更新予定について
2. 対象文書
3. 調整不調電源に適用する容量確保契約金額の減額の扱いの見直しについて
4. 業務マニュアルの見直し内容について

- 第73回容量市場の在り方等に関する検討会（2026年5月27日）において、調整不調電源に適用する容量確保契約金額の減額（以下、「調整不調ペナルティ」という。）の扱い※を見直す方針が示されました。今後、当該見直し内容が容量確保契約約款に反映された後、容量停止計画調整に関する業務マニュアルの更新を予定しております。
- 2026年8月頃に当該マニュアルの見直しに関する意見募集を実施し、9月頃に公表（更新）を予定しております。詳細は別途広域機関ホームページにて周知いたします。
- 対象実需給年度2028年度の容量停止計画の実務説明会については、2026年6月末頃に開催を予定しています。実務説明会では、既に公表している業務マニュアル（対象実需給年度：2026年度以降）に基づき容量停止計画の提出方法等について説明する予定です。
- 2026年度の容量停止計画調整業務（対象実需給：2028年度向け）における長期固定電源の容量停止計画の提出スケジュールは以下のとおりとなっております。提出に際し、既に公表している業務マニュアルに基づきご対応ください。
 - ・長期固定電源の容量停止計画提出期限：2026年7月末日まで

※ 参考url：https://www.occto.or.jp/assets/iinkai/youryou_kentoukai/73/youryou_kentoukai_73_06.pdf



- 本説明資料の対象文書は以下となります。
 - 「容量市場業務マニュアル 容量停止計画の調整業務編（実需給年度の2年度前に行う容量停止計画の調整）（対象実需給年度：2026年度以降）改訂版
 - 容量市場業務マニュアル 長期脱炭素電源オークション 実需給期間前から発生するリクワイアメント対応編（別冊）容量停止計画の調整業務
- 他の容量市場に関連する文書との関係は以下のとおりです。

関連文書		概要	
容量市場募集要綱 ※1※2	容量市場メインオークション 募集要綱	メインオークションへ参加希望する電気供給事業者に対して求める条件や参加方法等を規定	
	容量市場追加オークション 募集要綱	追加オークションへ参加希望する電気供給事業者に対して求める条件や参加方法等を規定	
	長期脱炭素電源オークション 募集要綱	長期脱炭素電源オークションへ参加希望する電気供給事業者に対して求める条件や参加方法等を規定	
容量確保契約書 ※1※3	容量確保契約約款	メインオークションおよび追加オークションにおける容量提供事業者に求められる要件、容量確保契約金額その他の契約条件を規定	
	長期脱炭素電源オークション 容量確保契約約款	長期脱炭素電源オークションにおける容量提供事業者に求められる要件、容量確保契約金額その他の契約条件を規定	
容量市場業務マニュアル ※1※2	メインオークション	参加登録・応札・容量確保契約書契約締結編	参加登録申請の手順、提出書類等について記載 メインオークションの応札情報の登録から、容量確保契約書の締結までについて記載
		実需給前に実施すべき業務（全般）編	余力活用契約・給電申合書等の締結、電源等情報の追加登録等について記載
		電源等差替編	電源等差替の手順、提出書類等について記載
		実効性テスト編	電源等リストの登録・実効性テストの手順、提出書類等について記載
		容量停止計画の調整業務編※3	容量停止計画の提出・作業調整手順等について記載
		実需給期間中 リクワイアメント対応（安定電源）（変動電源（単独））（変動電源（アグリ））（発動指令電源）編	算定諸元（容量停止計画、発電計画・発電上限等）の登録・アセスメント結果の確認、ペナルティ・容量確保契約金額、容量拠出金の確認手続き等について記載
		実需給期間中 ペナルティ・容量確保契約金額対応編	ペナルティ・容量確保契約金額、支払通知書・請求書の確認手続等について記載
		容量拠出金対応編	容量拠出金（仮算定含む）、還元額、追加請求額の確認手続き等について記載

更新対象

※1：初回策定や大きな変更時は意見募集を実施 ※2：対象実需給年度毎に公表 ※3：対象実需給年度に依らず共通

関連文書		概要	
容量市場 業務マニュアル ※1※2	追加オークション	参加登録・応札・容量確保契約書の締結編	<ul style="list-style-type: none"> 参加登録申請の手順、提出書類等について記載 追加オークションの応札情報の登録から、容量確保契約書の締結までについて記載
	長期脱炭素電源オークション	参加登録・応札・容量確保契約書の締結編	<ul style="list-style-type: none"> 長期脱炭素電源オークションの参加登録や応札等について記載
		電源等差替・市場退出・契約の変更・登録情報の変更業務編	<ul style="list-style-type: none"> 長期脱炭素電源オークションの電源等差替・市場退出・契約の変更・登録情報の変更業務について記載
		実需給期間前から発生するリクワイアメント対応編	<ul style="list-style-type: none"> 長期脱炭素電源オークションの実需給期間前から発生するリクワイアメント対応について記載 対象業務 供給力提供開始時期・期限の遵守、脱炭素化ロードマップの遵守（別冊）余力活用契約の締結 (別冊) 容量停止計画の調整
		ペナルティ・容量確保契約金額対応編	<ul style="list-style-type: none"> 長期脱炭素電源オークションのペナルティ・容量確保契約金額対応について記載
		実需給期間中リクワイアメント対応編	<ul style="list-style-type: none"> 長期脱炭素電源オークションの実需給期間中のリクワイアメント対応について記載
		容量拠出金対応編	<ul style="list-style-type: none"> 長期脱炭素電源オークションの容量拠出金対応について記載
容量市場システムマニュアル※3	事業者情報・電源等情報登録 期待容量登録・応札・契約 電源等差替・実効性テスト ・容量停止計画・アセスメント ・ペナルティ・容量確保契約金額・支払い・請求	<ul style="list-style-type: none"> 容量市場システムのログイン方法や入力方法、画面等、操作方法等について記載 	

更新対象

- 第73回容量市場の在り方等に関する検討会では、調整不調ペナルティの扱いについて議論が行われました。概要については以下のとおりです。

<現行の仕組み>

現行の容量確保契約約款では、調整不調ペナルティ金額を容量確保契約金額から差し引く形で、容量確保契約の契約変更を行うこととしています。この場合、調整不調電源と調整不調でない電源との間で、その後に生じる各種経済的ペナルティ金額が異なっているため、両者の扱いについて一定の平仄を合わせる方針が示されました。

<見直し案>

調整不調ペナルティによる契約変更は行わず、調整不調ペナルティ金額相当を請求する案が示されています。当該案では、調整不調ペナルティは、原則として実需給期間中の容量確保契約金額の初回交付時に、容量確保金額と相殺する形で請求・交付する方針が示されています。

<適用時期>

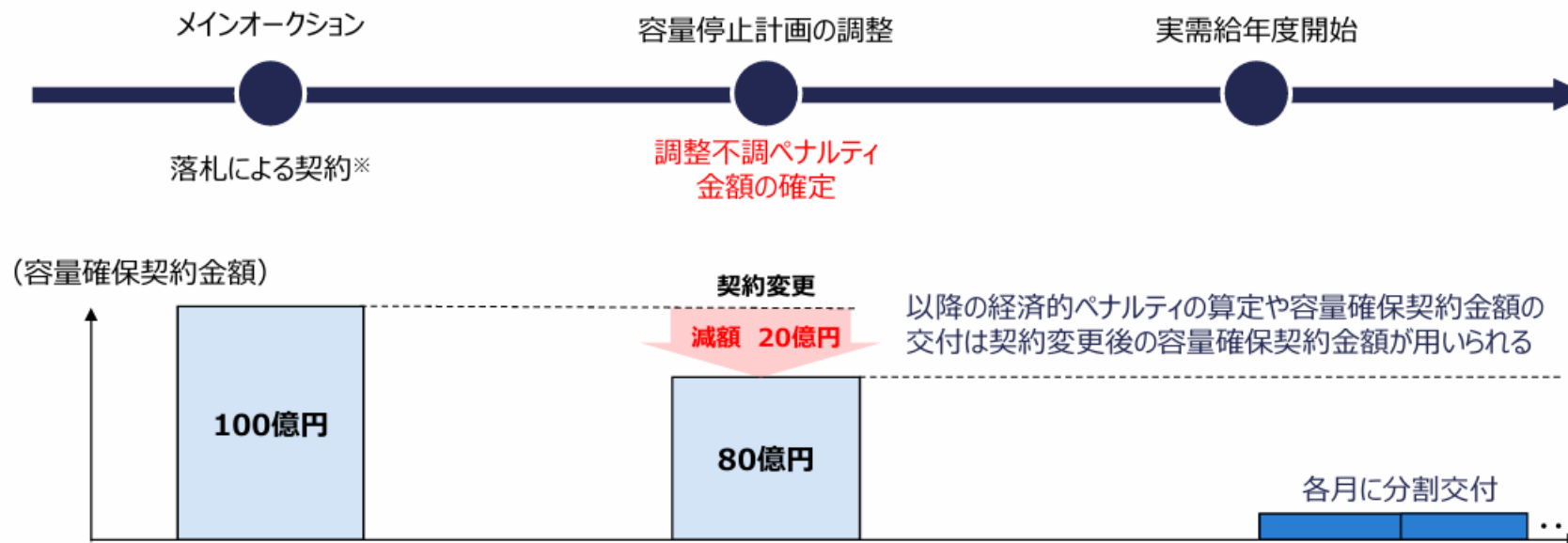
容量確保契約約款に反映後、全ての電源を対象に適用する方針が示されています。

- 詳細につきましては、第73回容量市場の在り方等に関する検討会の資料をご確認ください。
https://www.occto.or.jp/assets/iinkai/youryou_kentoukai/73/youryou_kentoukai_73_06.pdf

第73回容量市場の在り方
等に関する検討会 資料6
(2026年5月27日)

2. 調整不調電源における容量確保契約金額の減額の仕組み

- 実需給2年度前の容量停止計画調整の結果、調整不調電源に対して調整不調ペナルティを科す場合、調整不調ペナルティ金額の確定後、既存の容量確保契約金額から差し引く形で容量確保契約の契約変更を行う仕組みとしている。
- 契約変更以降の各種経済的ペナルティの算定等においては、変更後の容量確保契約金額をもとに算定することとしている。



※ 例としてメインオークション時点の契約単価は10,000円/kW、契約容量は100万kWとする

第73回容量市場の在り方
等に関する検討会 資料6
(2026年5月27日)

3. 検討課題

- 現行の仕組みでは容量停止計画調整の結果、**調整不調電源 (A)**と**調整不調でない電源 (B)**において、**その後に生じる各種経済的ペナルティ金額が異なっているため**、両者について一定の平仄を合わせるために検討を行った。

		調整不調電源 (A)	調整不調でない電源 (B)
容量確保契約金額	メインオークション落札後の容量確保契約金額※1	100億円	100億円
	(調整不調ペナルティ金額)	▲20億円	0億円
	調整不調ペナルティ減額後の容量確保契約金額	80億円	100億円

各種ペナルティ	全量退出時の経済的ペナルティ金額※2 () 内：容量確保契約金額の減少額	8億円 (80億円)	10億円 (100億円)
	実需給期間中のリクワイアメントにおける経済的ペナルティの算定例	80億円 × 各種ペナルティレート	100億円 × 各種ペナルティレート
	実需給期間中のリクワイアメントにおける経済的ペナルティ金額の上限	88億円	110億円

※1 例として電源 (A)、電源 (B) とともにメインオークションでの契約単価は10,000円/kW、契約容量は100万kWとする

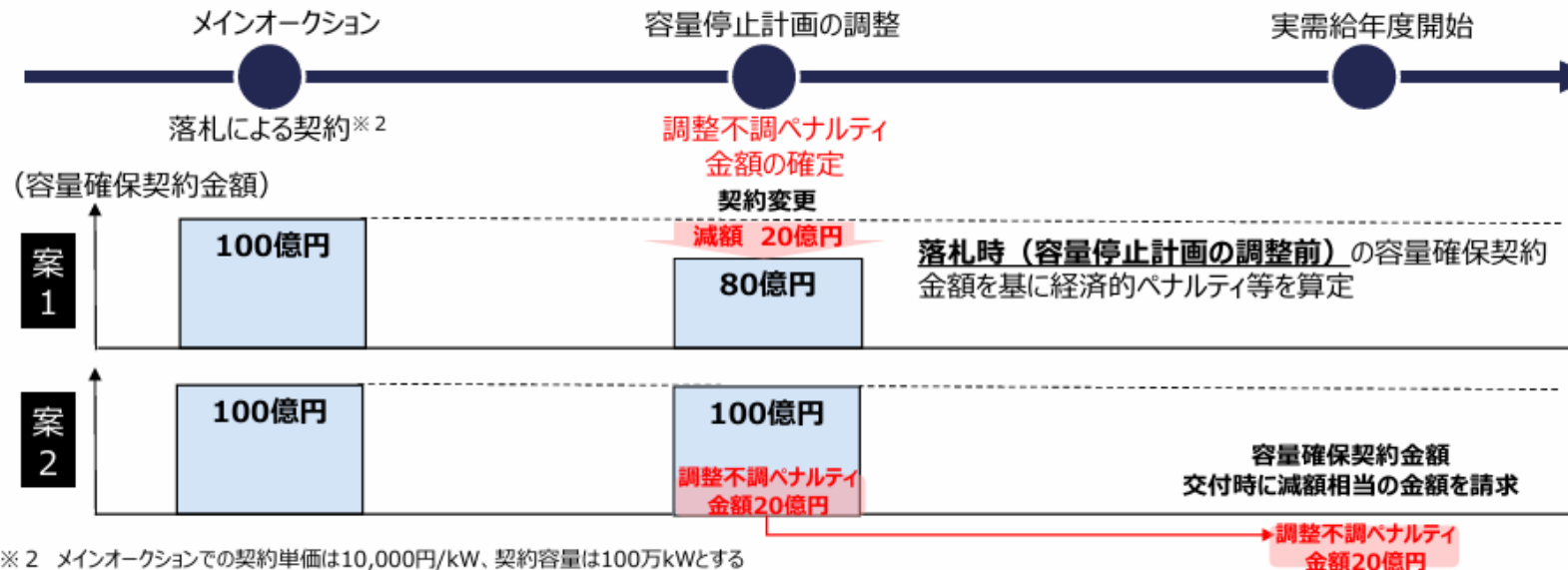
※2 退出ペナルティのペナルティ率を10%とした場合

第73回容量市場の在り方
等に関する検討会 資料6
(2026年5月27日)

4. 検討の方向性 見直し案

- 容量市場における事業者の経済的ペナルティ金額の上限は、約定時点の契約における容量確保契約金額の110%※¹としている。
- 調整不調電源と調整不調でない電源において、各種経済的ペナルティを同等とするために、調整不調ペナルティの扱いの見直しを行う。
- 見直し案として、**契約変更は行うが各種ペナルティ等の算定には変更前の契約情報を用いる案（案1）**、**調整不調ペナルティによる契約変更は行わず調整不調ペナルティ金額相当を請求する案（案2）**が考えられる。

※1 市場退出の場合も同様に容量確保契約金額の減少と退出ペナルティ（ペナルティ率10%）の合計が容量確保契約金額の110%相当となる



第73回容量市場の在り方
等に関する検討会 資料6
(2026年5月27日)

4. 検討の方向性 見直し案の比較

- 案1は現行と同様に契約変更を行うが、以下のデメリットがある。
 - 契約変更前の契約情報をもとに経済的ペナルティ等の算定を行う必要
 - 契約変更による事業者と市場管理者双方の業務負担
 - 容量拠出金の算定までに「やむを得ない理由」と「異議申し立て」の審査を経た上で契約変更を終える必要
- 案2については、**現行よりも業務負担が軽減することや、他の業務スケジュールへの影響を及ぼさない**ため、案2に見直すことでどうか。

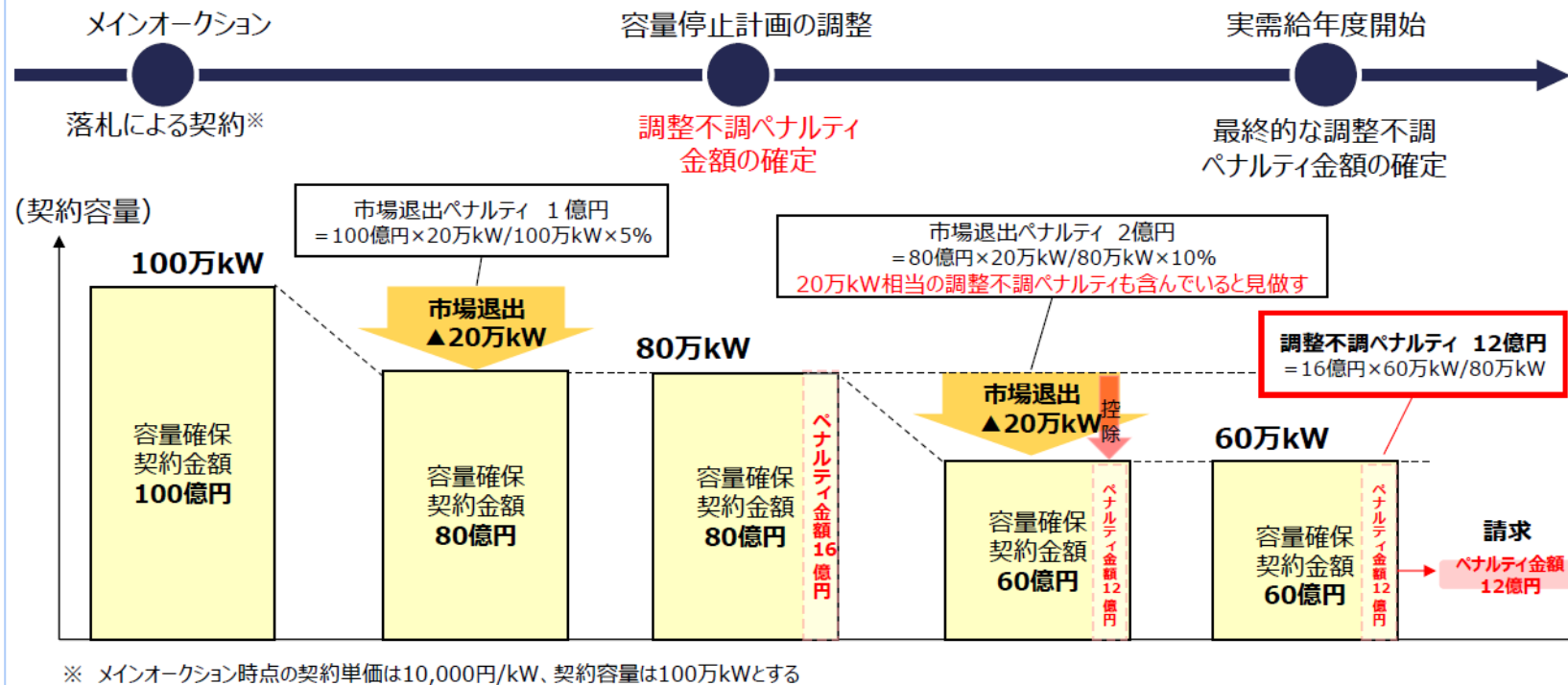
	見直し内容	契約変更手続きの業務負荷
案1	契約変更は行うが各種ペナルティ等の算定には変更前の契約情報を用いる	<ul style="list-style-type: none">• 変更契約をした後も契約変更前の契約情報も管理する必要があり、情報管理の複雑性が増す• 契約変更が生じるため、業務負担に加え、例えば実需給期間前にペナルティが確定した場合は、やむを得ない理由の審査期間が短くなることや、審査が長期化することで容量拠出金の算定期間が遅延するなどの影響を及ぼすことが考えられる
案2	調整不調ペナルティによる契約変更は行わず、調整不調ペナルティ金額相当を請求する	<ul style="list-style-type: none">• 容量確保契約金額を変更しないため、経済的ペナルティや上限の算定が分かりやすい• 契約変更の金額確定や手続きを、容量拠出金の算定までに短期間で行う必要がない

第73回容量市場の在り方
等に関する検討会 資料6
(2026年5月27日)

5. 詳細設計

市場退出があった場合の調整不調ペナルティ金額

- 市場退出があった契約容量は、容量確保契約金額の減額と市場退出ペナルティを合わせると、「既に最大の経済的ペナルティが発生したもの」と見做せるため、調整不調ペナルティ金額から、退出相当の契約容量を控除した容量で、調整不調ペナルティ金額を再算定する。
- 最終的に事業者へ請求する調整不調ペナルティの金額は、実需給期間直前の市場退出表明期日以降に確定する。

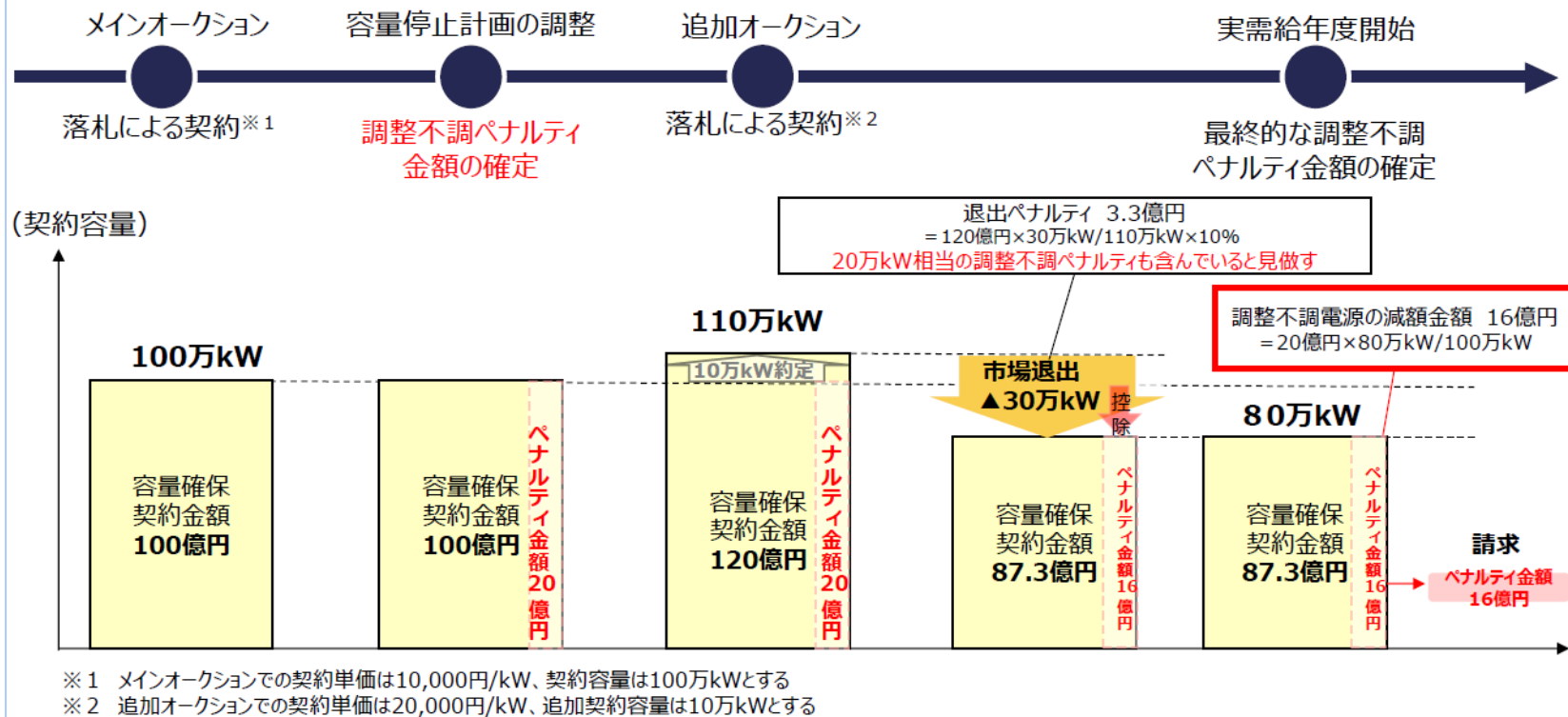


第73回容量市場の在り方
等に関する検討会 資料6
(2026年5月27日)

5. 詳細設計

追加オークションで約定した場合の調整不調ペナルティ金額

- 追加オークションで約定した場合、追加契約となる容量に対しては 実需給2年度前の容量停止計画調整のリクワイアメントは科されていないことから、調整不調ペナルティの対象としない。
- 最終的に事業者へ請求する調整不調ペナルティの金額は、契約容量が調整不調ペナルティ対象容量未満となった場合に再算定し、実需給期間直前の市場退出表明期日以降に確定する。



第73回容量市場の在り方
等に関する検討会 資料6
(2026年5月27日)

5. 詳細設計

調整不調電源の調整不調ペナルティについて

- 調整不調ペナルティは、原則^{※1}として実需給期間中の容量確保契約金額の初回交付時に、容量確保金額と相殺する形で請求/交付する。
- 調整不調ペナルティは実需給期間中の経済的ペナルティの上限に定められる年間上限額の対象として扱う。ただし、月間上限額の対象外^{※2}とする。

※1 需給の開始直前に作業停止量が増加する等により、「やむを得ない理由」と「異議申し立て」の審査に時間を要した場合は、容量確保契約金額の初回交付時とならない場合がある

※2 請求対象月の需給状況によらないペナルティであるため月間上限額の適用はしない

6. まとめ

- 調整不調電源となった電源と、調整不調でない電源において、その後に生じる経済的ペナルティの扱いが異なる仕組みとなつたことから、両者について一定の平仄を合わせるために、調整不調電源に適用する容量確保契約金額の減額の扱いについて整理を行った。
- 今回の整理を容量確保契約約款に反映後、全ての電源を対象に適用することを考えている（既に現行の仕組みによる契約変更分は対象としない）。

- 2026年9月頃の公表を予定している業務マニュアルの見直し内容は以下を予定しております。
 - 第73回容量市場の在り方等に関する検討会における議論内容の反映
 - その他、業務効率化や記載の明確化に伴う見直し
- 業務の仕組みとしての主な変更内容は、調整不調電源と判定された後の手続きに関する内容となります。業務マニュアルの更新までに実施する容量停止計画の提出等の手続き等に関する見直しは予定していないため、マニュアル更新までは既に公表されている業務マニュアルに基づきご対応ください。

- 2026年度供給計画において、供給力の月間値（1値）が前半・後半（2値）へ記載変更がされましたが、2026年度容量停止計画調整業務（対象実需給年度：2028年）において、容量停止計画の提出方法に変更はございません。
- 容量停止計画提出は、既に公表されている業務マニュアルに基づきご対応ください。

供給計画届出書記載についての参考資料
【発電】2026年度供給計画届出書記載についての参考資料

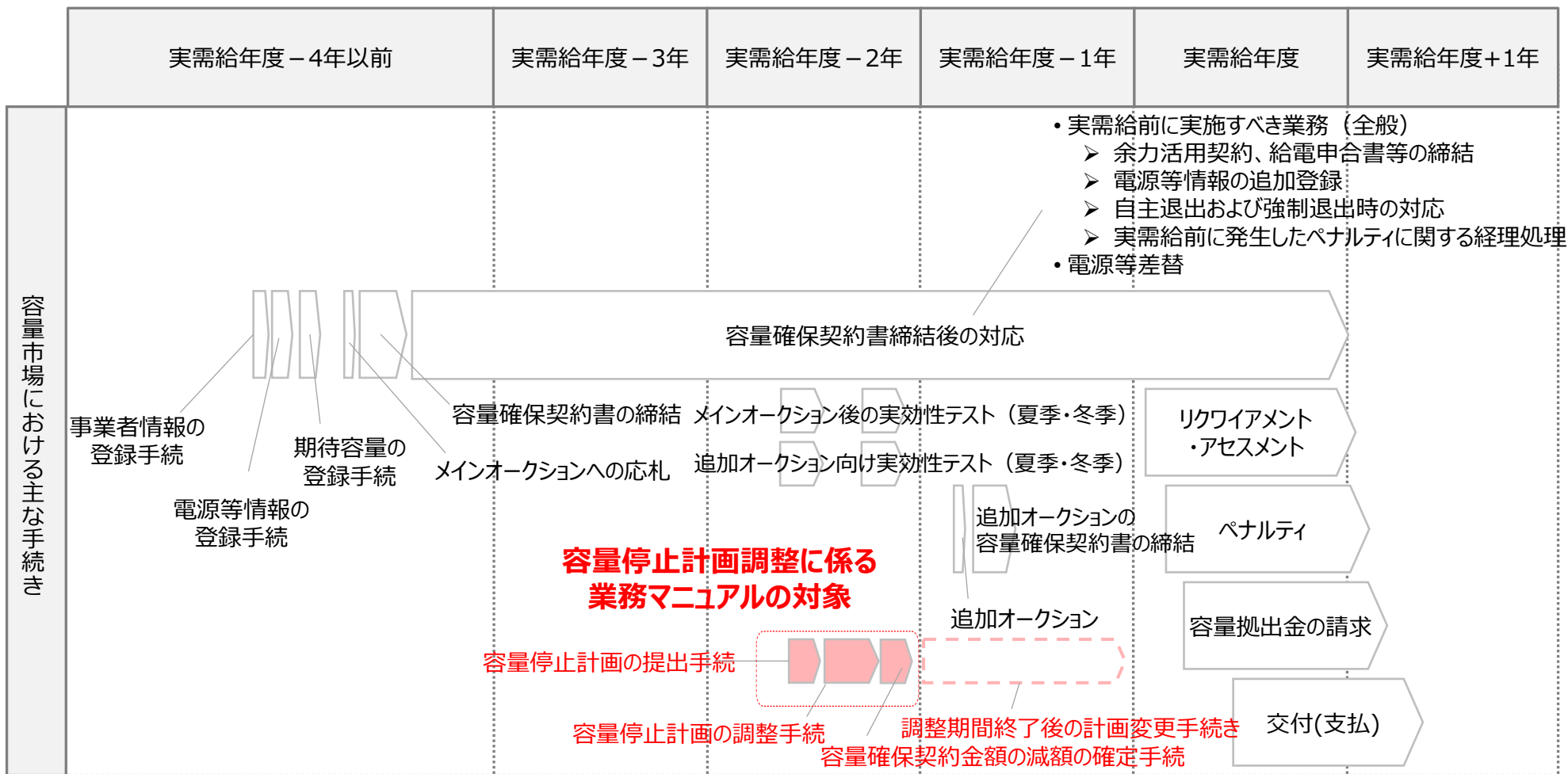
第115回調整力及び需給バランス等に関する評価委員会 資料1-1
(2026年1月28日)

前年度供給計画からの主な変更点		4
○参考資料全般		
<ul style="list-style-type: none"> ■ 発電、小売、特定卸、登録特定、送配電ライセンス別(5つ)への構成へと見直した。 ■ 作成手順、チェックシート、昨年度取込(発電ライセンスのみ)のスライドを追加 ■ 蓄電池についてのスライドを複数追加 		
○供給計画の様式変更に関する修正		
<ul style="list-style-type: none"> ■ 表紙シートの連絡先入力項目を増加(10→20)。 ■ 昨年度取込シートを追加(発電ライセンスのみ) ■ 第1年度、第2年度目の月間値(1値)→を前半・後半値(2値)へ記載変更とした。 上記に伴う変更様式：様式32-3表、34表、36表、各入力支援シートについても、前半・後半記載とした。 ■ 様式33の3第2表の削除(各月調整力) ■ 様式32第5表 項目名「小売電気事業に用に供する」→「うち自己の消費等を除いた」へ修正 ■ 様式34第2表、第4表の混焼電力量(別掲)を削除とした。 		
○2025年度から記載内容に変更があるもの		
<ul style="list-style-type: none"> ■ 第1年度、第2年度の最大電力各月値は、前半・後半の2値にて記載する。ただし、電力量は従来どおり各月値。 		
○2025年度から提出方法に変更があるもの		
<ul style="list-style-type: none"> ■ 事業休止している事業者については、広域機関システムによる提出ではなく、届出用のPDFに捺印をした電子データ送付のみの送付でも問題ないこととした。 		

(参考)適用時期のイメージ							35
■ 容量市場における具体的対応は、国や容量市場検討会と連携して進めていく。							
年度		2025	2026	2027	2028	2029	
供給計画	短期断面	2026取りまとめ 簡易的評価	2027取りまとめ 簡易的評価	2028取りまとめ 24断面評価	2029取りまとめ 24断面評価	2030取りまとめ 24断面評価	
	長期断面	2026取りまとめ 簡易的評価	2027取りまとめ 簡易的評価	2028取りまとめ 簡易的評価	2029取りまとめ 簡易的評価	2030取りまとめ 簡易的評価	
容量市場	メインAX	終了	実需給:2030 簡易的評価	実需給:2031 24断面評価	実需給:2032 24断面評価	実需給:2033 24断面評価	
	追加AX		実需給:2027 簡易的評価	実需給:2028 24断面評価	実需給:2029 24断面評価	実需給:2030 24断面評価	
	容量停止計画調整		実需給:2028 現状対応	実需給:2029 現状対応	実需給:2030 簡易的評価	実需給:2031 24断面評価	

- 容量市場の全体スケジュールは以下のとおりです。
- 容量停止計画調整に係る業務マニュアルの対象は赤色の部分となります。

【容量市場全体スケジュール（参加登録～実需給年度中）】



➤ 容量市場 説明会資料・動画

https://www.occto.or.jp/market-board/market/youryou_setsumeikai.html

➤ 容量市場 容量確保契約約款

https://www.occto.or.jp/market-board/market/jitsujukyukanren/jitsujukyu_kyoutsu.html

➤ 容量市場 2027年度実需給関連資料（募集要綱、業務マニュアルなど）

https://www.occto.or.jp/market-board/market/jitsujukyukanren/2027_jitsujukyu_kanren.html

➤ 容量市場の在り方等に関する検討会

- 第14回 資料4 リクワイアメント・アセスメント・ペナルティについて

https://www.occto.or.jp/iinkai/youryou/kentoukai/2018/youryou_kentoukai_haihu14.html

- 第19回 資料3 計画停止による追加設備量を踏まえたリクワイアメント等の検討について

https://www.occto.or.jp/iinkai/youryou/kentoukai/2019/youryou_kentoukai_haihu19.html

- 第20回 資料3 計画停止による追加設備量を踏まえたリクワイアメント等の検討について（その2）

https://www.occto.or.jp/iinkai/youryou/kentoukai/2019/youryou_kentoukai_haihu20.html

- 第25回 資料4 実需給年度の2年前に実施する容量停止計画の調整について

https://www.occto.or.jp/iinkai/youryou/kentoukai/2020/youryou_kentoukai_haihu25.html

- 第30回 資料5 実需給前に実施する容量停止計画調整について

https://www.occto.or.jp/iinkai/youryou/kentoukai/2020/youryou_kentoukai_haihu30.html

- 第73回 資料6 調整不調電源に適用する容量確保契約金額の減額の扱いについて

https://www.occto.or.jp/iinkai/youryou_kentoukai/73.html

- 長期脱炭素電源オークション容量確保契約約款
https://www.occto.or.jp/market-board/market/jitsujukyukanren/yakkan_long.html
- 応札年度：2025年度（募集要綱、業務マニュアル等）
https://www.occto.or.jp/assets/market-board/market/jitsujukyukanren/files/250903_boshuyoukou_long_2025.pdf
- 応札年度：2024年度（募集要綱、業務マニュアル等）
https://www.occto.or.jp/assets/market-board/market/jitsujukyukanren/files/240904_boshuyoukou_long_2024.pdf
- 応札年度：2023年度（募集要綱、業務マニュアル等）
https://www.occto.or.jp/assets/market-board/market/jitsujukyukanren/files/230913_boshuyoukou_long_2023.pdf